

金木 ざり

発行 青森県金木町役場 編集 企画室

行政相談委員に

伊藤(久)さんが委嘱

去る四月一日付で、行政管
理庁長官から『行政相談委員』
として金木町浦町伊藤久雄さ
んが委嘱されました。
この相談員は、役所の仕事
や、日常生活と結びつく、行
政上のことで皆さんの相談に
応じ、無料で、秘密を守り、
親身になってお世話します。
口頭、電話、手紙のいずれで
も結構です。

伊藤さんの電話番号は
金木局二六四四番です。



【写真】桜、湖に調和した太宰治文学碑のある県立青野公園

五月一日(土) 桜まつりの行事日程

青野公園

例年行われる青野公園の「さくら祭り」は、本年は、五月一日から七日までの一週間にあたり開かれます。美しい桜を主体に当町出身の新進歌手流健二郎さんの新曲発表会をはじめ、趣向を変えた行事もたくさんあり、皆さまをお待ちしています。

五月一日(土)

- 。桜祭り開会式(十二時) 招魂堂前
- 。プラスバンド鼓笛隊パレード(十一時) 町内一公園
- 。県下馬力大会(九時) 公園馬場
- 。県下銃剣道大会(十時) 招魂堂南
- 。慰霊大祭(十時) 招魂堂

五月二日(日)

- 。モトクロス大会(九時) 馬場
- 。少年奴踊大会(十三時) 公園内
- 。エレキ大会(十三時) 演芸場
- 。オールスター野球祭(九時) グランド
- 。ピアノ発表会(十一時) 金中
- 五月三日(月) 憲法記念日
 - 。消防観閲式(八時) グランド
 - 。柔道大会(九時) 金中
 - 。兵器展示会(十時) 公園入口
 - 。民謡大会(十二時) 演芸場

五月四日(火)

- 。又四郎民謡ショー(十二時) 演芸場
- 。少年野球大会(九時) グランド
- 。兵器展示会(十時) 公園入口

五月五日(水) こどもの日

- 。海上自衛隊音楽隊演奏会(十三時) 金中
- 。陸上競技大会(八時) グランド
- 。俳句大会(十時) 研修所
- 。流健二郎新曲発表会(十時、十四時) 金中
- 。エレキ大会(十三時) 演芸場
- 。花火大会(二十時) 登仙岬

五月六日(木)

- 。運転技能大会(九時) グランド
- 。富士リッツ民謡ショー(十二時) 演芸場
- 。花火大会(二十時) 登仙岬

五月七日(金)

- 。文化財(技芸)大会(十三時) 演芸場

昭和46年度 五億三千八百八十一万一千円 一般会計予算

- 第五十七回金木町議会定例会が去る三月二十二日
- 日より二十七日まで六日間にわたって開かれま
- した。この定例会では、昭和四十六年度の一般
- 会計当初予算をはじめ、条例の制定改廃など十
- 八件が提案され、いずれも原案どおり議決にな
- りましたが、一般会計の予算総額が初めて五億
- 円台を突破するという大型予算となりました。

嘉瀬公民館 小学校を新築

広域圏では町道整備を

昭和四十六年度一般会計の当初予算の特徴は、才入では、西北広域圏事業がはじまるので、地方交付税が大巾に増額されたことと、教育施設建設事業費にあてるため



〔写真〕老朽化の嘉瀬小学校の新村舎は現運動場に建つ

八十万円、嘉瀬小学校建設事業一千八百六十万円、嘉瀬公民館建設事業一千万円、喜良市小学校校地購入事業九千六百万円、総合運動場用地購入事業八百万円、町道整備事業七百四十万円、その他四百

出 才 弘前大学への 開発調査の委託費みる

総務費に公立金木病院組合負担金七百五十万円、役場車庫建設費五百万円、役場庁舎前舗装百万円、中柏木集会場建設費五十万円、同用地購入費五十万円、金木町総合開発計画調査委託料(弘前大学に委託)五十万円、小田川土地改良附帯県事業負担金三百七十七万六千円、小田川土地改良区助成金五十五万円、西北五広域圏協議会負担金十六万七千円、納税組合報償金百六十五万円。

老人と成人病対策

五千万円で町道改良

民生費に保護世帯調査委託料二十万四千円、老人家庭奉仕員報酬五十二万八千円、老人健康調査、ねたきり老人訪問調査委託料二十四万八千円、老人クラブ助成金四十五万円、敬老年金三十万円、西北五精薄児施設組合負担金三十四万六千円、季節保育所開設費三十九万八千円、国民年金納入組織報償費六十万円。

入 五割占める交付税 借入金 九千四百余万円 長期の

才入で最も多いのは地方交付税の二億六千八百五十三万三千円で、総額のほぼ半分を占めております。以下、主なものは町債の九千四百四十万円(一八%)、町税八千七百六十二万六千円(一六%)、国庫支出金三千八百三十万円(七%)と続いています。

町債(長期借入金)の内訳を見ると、町道用地購入事業三千六百

ヒヤーツとした
あの一瞬を忘れるな

車)購入費五百八十万円、碎石購入費九十六万円、砂利運搬代百八十五万円、コンクリート側溝工事二百六十九万円、広域行政圏町道改良工事三千三百三十六万五千円、同舗装新設七百三十八万八千円、同側溝整備七十万八千円、藤枝、薛田間コンクリート橋架替工事二十五万円、岩木川堤防管理委託料三十六万二千円、町営住宅地内護岸工事他三十五万二千円、町営住宅移転工事百八十三万四千円、消防費に津軽北部消防事務組合負担金二千三百八十九万五千円、ジェットホース購入費三十四万円、小型動力ポンプ車台付購入費百二十万円、防火貯水槽新設工事費六十八万円。

米質の向上と

畑作振興に重点

農林水産業費に農協合併促進補助二十万円、農協営農指導員設置補助四十八万円、乾燥機補助二百五十万円、畑作振興並びに転作奨励補助八十万円、二段式米選機補助二十七万二千円、畜産振興対策助成五十万円、国土調査事業測量委託料四百二十二万四千円、山村振興事業による道路事業費(喜良市柏木線)五百三十九万円、同道路拡幅による用地買収費百二十万円、森林火災及び盗伐防止委託料十五万円。

衛生費に各種薬品代百五十五万円、結核検診、成人病予防委託料四十九万円、妊産婦ミルク、腹帯助成六十六万四千円、西北五衛生処理組合負担金二百三十万二千円、上水道設置水質検査委託料六十万円、土木費にホイールローダー(除雪

事業委託料百五十万円、職業訓練校増築費六十五万円。

教育施設を新築 総合運動場などの 用地も買収

教育費に修学旅行補助金八十九万八千円、学用品費補助金百二十万八千円、通学費補助金四十三万五千円、通学費補助金小八十八万五千円、川小十六万円、時小百三十五万五千円、喜小九万円、金中四十二万円、南中二十五万円、喜小運動場用地購入費九百六十万円、給食費補助六十二万九千円、小・中・ミルク給食補助五十万八千円、嘉小新築工事設計委託料百八十万円、同地質調査委託料八十万円、同校舎建設費四千二百万円、同掘抜井戸工事費三百五十万円、中央公民館用地購入費三百万円、嘉瀬公民館建設設計委託料六十三万六千円、同建設費一千八百八十八万円、総合運動場用地購入費八百万円、各種社教団体助成三十一万円。諸支出金に奨学金貸与基金積立金百八万円。

海の安全を守る 男の仕事

受付 五月 自 六日(木)
期間 至 二十八日(金)

海上保安学校 普通科学生 募集

第一次試験 六月十三日(月)
受験資格 昭和22年4月2日以降生れの男子で
待 遇 高等学校卒業、
在学中給与支給、
授業料不要
問合せ先 金木町役場総務課

高令者に年額六千円

該当者は町長に申請を

日本の国籍を有し、日本に引続き一年以上居住している満八十五才以上の高令者に対して、本年度から支給することを定めたもので、支給額は年六千円です。満八十五才に達する前日までに該当者は、町長に申請書を出してください。細部については「民生課」まで問い合わせてください。

第57回 条例の制定・改廃 定例議会

金木町国民健康保険条例中一部改正の条例

国、県の基準にしたがって、四月一日から五千円の助産費を「一万円」に、また、葬祭費五千円を「七千円」に、それぞれ増額しました。

金木町交通安全対策協議会 会議条例

『金木町交通安全対策協議会』を設置することを定めたもので、金木町の交通安全計画の作成およびその実施を推進する。町の区域内の陸上交通の安全に関する総合的な施策、企画を審議し、その実施を推進させることを目的としています。

この会議の構成員は、町長を会

金木町消防団条例中一部改正の条例

昨年十月一日から「津軽北部消防組合」が発足したので、金木町消防審議会の意見に基づいて、消防団の定数四百四十名を「二百四十名」としたほか、分団の再編成と団員の定数を「五十五才」まで延長し、また、年手当を増額するための改正をしました。（再編成と定年延長は昭和四十七年度より実施）

- 年手当
 - 団長 一万円
 - 副団長 五千円
 - 分団長 三千円
 - 副分団長 千五百円
 - 部長 二千円
 - 班長 千五百円
 - 団員 千円
- 出勤手当 一回につき三百円

金木町奨学金貸与条例

昭和四十三年度から、当町出身で県立金木高等学校に在学する優

昭和46年度金木町一般会計予算

(才入)		(単位千円)			
款	本年度 予算額	構成 比%	前年度 予算額	増減	
町	87,626	16	76,226	11,400	
自動車取得税交付金	6,500	1	6,218	282	
地方交付金	268,153	50	209,162	58,991	
交通安全対策金	200		181	19	
分団員負担金	6,104	1	5,196	908	
分団員負担金	8,364	2	7,876	488	
分団員負担金	38,351	7	38,414	△63	
分団員負担金	16,833	3	16,363	470	
分団員負担金	1,369		1,547	△178	
分団員負担金	0		626	△626	
分団員負担金	0		0	0	
分団員負担金	10,911	2	8,156	2,755	
分団員負担金	94,400	18	40,100	54,300	
町	538,811		410,065	128,746	

(才出)		(単位千円)			
款	本年度 予算額	構成 比%	前年度 予算額	増減	
議総民衛労働農工商土消教災公諸予	14,611	3	14,049	562	
会務費	108,621	20	143,754	△35,133	
生費	44,000	8	35,043	8,957	
生費	10,493	2	8,415	2,078	
生費	128		128	0	
林業	34,273	6	38,006	△3,733	
水産	13,505	3	10,242	3,263	
工業	108,183	20	57,872	50,311	
商工	31,145	6	13,613	17,532	
土産	140,741	26	56,468	84,273	
消	0		3,566	△3,566	
教	30,085	6	22,951	7,134	
災	1,080		3,781	△2,701	
公	1,946		2,177	△231	
諸予	538,811		410,065	128,746	

老人のお世話します

四月から家庭奉仕員

秀な生徒に、月額一千五百円以内の奨学金を貸与していましたが、四月から「三千円以内」に改めま

当町では、今年度から「老人家庭奉仕員」二名をおき、老衰や心身の障害などで、不自由なお年寄り（満六十五才以上）をかかえ、その家族の方が、なにかの事情で、お世話することができない家庭のお世話をすることになりました。この「老人家庭奉仕員」は、一世帯当り、週一回以上その家庭を訪問し、次のことをお世話することになります。

- ①衣類の洗濯および補修
- ②住居などの掃除、整理整頓
- ③身の廻りの世話
- ④日常生活上の世話、相談、助言

このようなお世話をしますが、すべて無料奉仕です。お問い合わせは、役場民生課へお問い合わせてください。

まだ渡れるは

『もう危い』

焼却場の道路は 通行時間を制限

当町のゴミ焼却場や火葬場の附近に、最近、紙くずや木片などを捨てるのが、めだつて多くなったので、四月下旬から焼却場への道路の通行時間を制限することにしました。

通行を制限する区間は、神明町の夏坂農園から焼却場までで、夏坂農園の北端の地点を鎖（くさり）で区切り、自動車が通れないようにします。

通行禁止の時間は、午後五時から翌朝八時までです。

特別な事情があつて通らなければならぬ方は、役場当直室まで連絡（電話でも可）してください。鍵（かぎ）は、役場当直室、金木消防署、夏坂農園の三カ所に備えています。

